

学校だより

令和3年度 | 月号

和歌山大学教育学部附属特別支援学校

新年あけましておめでとうございます。

昨年後半からコロナ禍も一定の落ち着きを見せ、12月の県内新規感染者数はゼロという日がほとんどでした。しかし、新株のオミクロン株が世界中で猛威を振るい、日本においても拡大傾向にあります。今一度気を引き締め、衛生管理に努めたいと考えております。手紙やあいさつの冒頭、時候の挨拶から入るというのが一般的ですが、コロナ禍以降はコロナの感染状況からがはじめることが日常

化していないでしょうか。みんながマスクを外し「おはようございます。今日は少し暖かいですね。」と、 笑顔であいさつを交わせる日常に戻ることを願うばかりです。

さて、昨年末の行事ですが、高等部の修学旅行とマラソン大会について紹介いたします。

高等部3年生の修学旅行は当初5月に沖縄を予定しておりましたが、コロナ感染状況を踏まえ秋以降に延期し、さらに感染が落ち着いている地域ということで12月8日から2泊3日で鳥取・島根方面へ観光バスで行ってきました。





高等部修学旅行 水木しげるロードにて

期間中の両県のコロナ新規感染者はゼロ。食事と集合写真、ホテルの部屋以外はマスクを着用し、バスの乗降の度に手指の消毒を徹底しての行程でしたが、天候にも恵まれ気温もほぼ和歌山と同じ、マウンテンバイクのツーリングでは少し汗ばむ"小春日和"という表現がぴったりの日中でした。子どもたちにとって思い出に残る充実した修学旅行になったかと思います。

来年度の中学部、高等部の修学旅行は今のところ5 月の実施を考えてますが、コロナの感染状況を踏まえ 柔軟に対応していきたいと考えています。

マラソン大会を12月10日に紀三井寺陸上競技場で開催しました。表彰は2学期末の終業式にすでに終えていますが、私は子どもたちの順位ではなく、前年度から周回数(距離)をどれだけ増やせたか、また子どもたち一人一人が昨年のタイムをどれだけ短縮できたかに着目しています。体育の時間や毎朝ランニングで周回を重ね自分を追い込むことで、しんどいことにも積極的に取り組む克己心や課題に取り組む前向きな姿勢が形成され、社会へ羽ばたこうとするモチベーションを醸成されているように感じるからです。中学部や高等部の生徒の中にはこの1年間で5分以上タイムを更新した生徒もいました。

本校は和歌山大学の附属校であり、教育実践の研究開発に取り組んでいます。令和元年度からのこの3年間は、「考える子を育てる」という研究主題を設定し、学校生活を楽しみながらも、今自分が取り組まなければならないことを自ら考え自ら取り組む、そんな子ども像を思い描きながら実践しています。ともすると単調になりがちな毎朝のランニングの意義を理解し、自ら積極的に取り組んだその成果を率直に評価したいと思います。ご家庭でも子どもたちの頑張りを今一度評価してあげてください。

三学期には、ふよう会行事の「はたちを祝う会」や各学部のお別れ遠足、そして卒業式と、重要な行事や式典が控えております。それぞれの趣旨を大切にしつつ、感染症対策の徹底を図っていきたいと考えています。

寒い時期を迎えます。感染症対策とともに、体調管理にご留意ください。

校 長 武内 正晴

◆保護者の皆様へのお知らせ

毎朝の検温など、新型コロナウイルス感染症に対する日々の感染対策にご協力いただき、ありがとうございます。3学期も引き続き、マスクの着用、手洗い、3密を避け るなど、感染防止に努めてまいります。

1月の行事予定 ====

11 (火) 始業式 13:30 下校

20(木)新年の会(中学部)

22 (土) 土曜参観 9:30~ (10:30 下校)

研究発表会 11:00~

24 (月) 振替休業

25 (火) 職場見学(高2)

26 (水) 入学予定者説明会·制服採寸

小・中 10:00~

高 11:00~

31 (月) 音楽発表会 9:30~

◆1月の保健行事

体重測定・・11日(火)高等部 12(水)小中学部

◆1月の教育後援会

17日(月)役員会

◆1月の育友会

17日(月)役員会(教育後援会役員会終了後) 22(土)高等部学年会

◆1月の同窓会・ふよう会(卒業生・卒業生保護者の会)

9日(日) ふよう会はたちを祝う会